


銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎



11月のアルミ概況及び12月の見通し (1)

予測レンジ

LME (現物後場買い)	2,000ドル~2,200ドル	☀
スクラップ (円前月最終価格より)	+5円~10円	☀
為替 (1ヶ月間TTM)	104円~106円 円高	☂

■国際概況

前半は、好調な米経済指標に伴うドル高などの悪材料もあったが、10月の中国鉱工業生産指数が事前予想を上回ったことや、米モデルナの新型コロナワクチンの良好な後期治験結果などを好感してUP。

11月15日時点で1,918ドル (セツル) と月初価格から27ドルupの前半締めとなった。

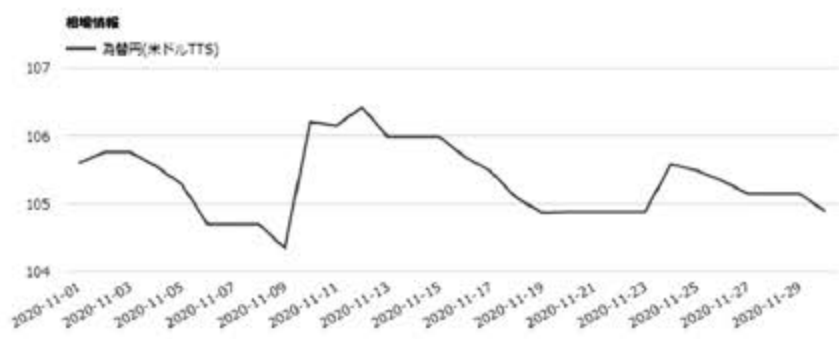
後半は、欧米でのコロナ感染拡大それに伴うロックダウンなどなどのマイナス材料もあったが、米ファイザーのワクチン最終結果が暫定値を上回ったこと、英アストラゼネカ開発のワクチンも良好な有効性であったことを好感しUP。

12月7日現在、後半スタート価格から118.5ドルUPの2,051.5ドル。

■前月の経済指標

◆月間のドル/円レート (TTS)

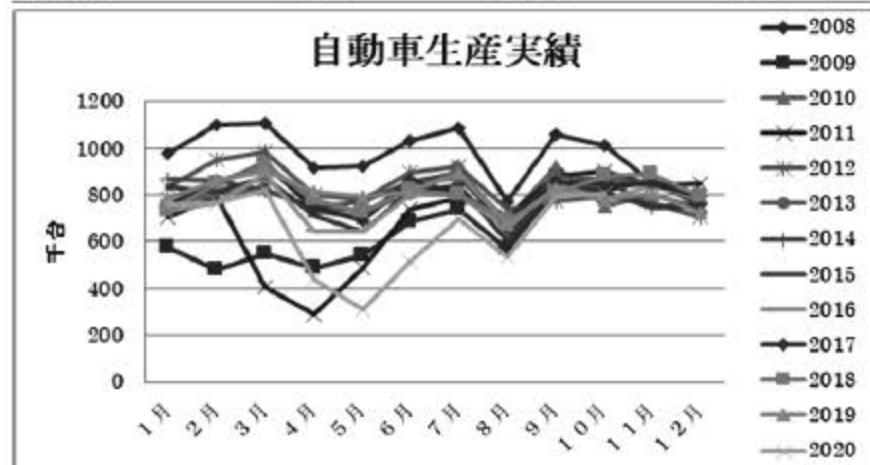
105.76→105.19 (円)



◆自動車生産台数

日本自動車工業会によると10月の自動車生産台数は前年比+8.6%の80万5,153台。

	8月	9月	10月
生産台数	53万 5588 台	79万 1256 台	80万 5153 台
前年比	-17.1%	+0.3%	+8.6%

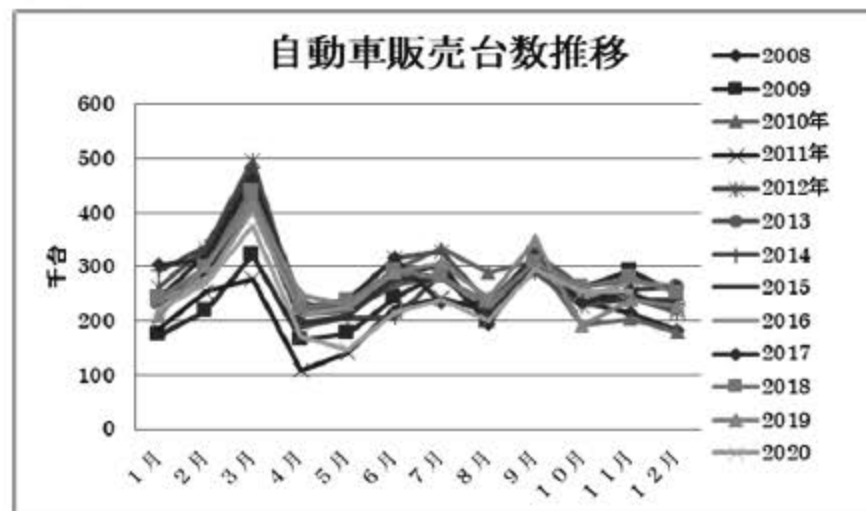


出典 日本自動車工業会

◆自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると11月の自動車販売台数 (軽除く) は前年比+6%の25万3,069台。

	9月	10月	11月
販売台数	29万 3520 台	25万 3304 台	25万 3089 台
前年比	-16.4%	+31.6%	+6%



出典 日本自動車販売協会連合会

【住宅着工戸数】

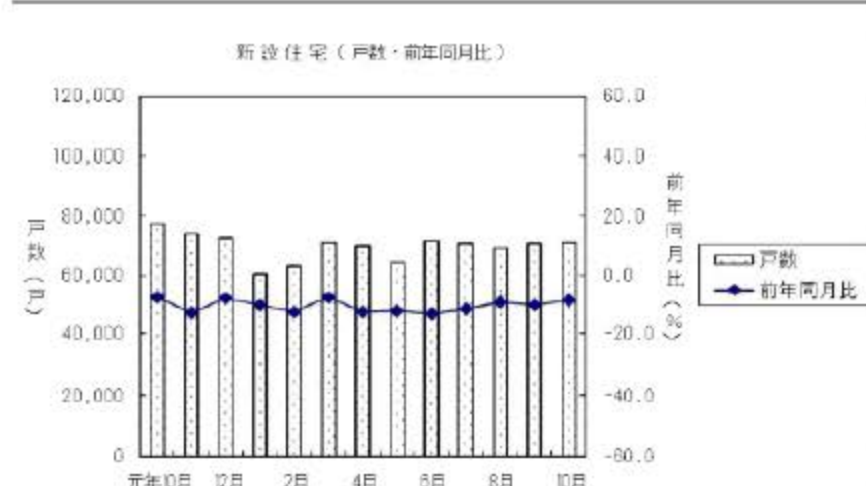
10月の新設住宅着工は、持家、貸家及び分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比8.3%の減少となった。また、季節調整済年率換算値では前月比1.6%の減少となった。

○新設住宅着工戸数は70,685戸。前年同月比8.3%減、16か月連続の減少。

○新設住宅着工床面積は5,735千㎡。前年同月比10.2%減、15か月連続の減少。

○季節調整済年率換算値では802千戸。前月比1.6%減、3か月連続の減少。

	8月	9月	10月
新設住宅着工数	6万 9101 戸	7万 186 戸	7万 685 戸
前年比	-9.1%	-9.9%	-8.3%



出典 国土交通省統計

(次号へつづく)

昭和27年創業の銅線加工専門会社

■電線・ケーブル用銅線の伸線受託加工

株式会社 河南伸銅所

〒580-0045 松原市三宅西1-357-1

☎ 072-331-2545